

研修会報告

令和元年 6 月 10 日

文責：輸血検査部門 岩橋 隆之

研修会テーマ「平成 30 年度輸血部門精度管理調査フォローアップ研修会」

開催日時 令和元年 6 月 9 日（土）12：45～16：00

会場 東北労災病院 多目的ホール

司会：東北労災病院 岩橋 隆之

「平成 30 年度宮城県精度管理調査 結果解説」

解説 東北大学病院 岩木啓太 技師

「血液型検査異常反応の原因と対応」

講師 バイオラッドラボラトリーズ株式会社 小黒博之 氏

「赤血球型検査ガイドライン（改訂 2 版）に準じた不規則抗体検査方法と考え方」

講師 バイオラッドラボラトリーズ株式会社 小黒博之 氏

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 28 名 非会員 0 名 賛助会員 4 名（内講師 1 名） 実務委員 6 名 学生 0 名
計 38 名

内容

今回の研修会では昨年の精度管理の結果から見られた課題を明確にし、日々の業務へどのように改善し役立てていくべきか考えることを目的に開催した。まず最初は精度管理部門員の岩木さんより精度管理の結果から見られた課題について解説が行われ、その結果を踏まえたうえで講師の小黒氏に講演を行っていただいた。事前に講師同士でスライドの内容を確認し合っていたいただき、また宮城県の現状や課題について意見交換を行ったうえで当日の研修会に臨んだため、前後半の講演内容が非常にリンクされており、お互いの講演を補完し合うような無駄のない理解しやすい内容となっていたように感じた。参加された方々も課題とそれに対する対応策が明確に把握できたのではないかなと思う。また小黒氏の講演では実際の症例も交えながらの講演であったため、日頃の異常反応への対応やその原因、解決策についても学べるよい機会となったと思う。今後も宮城県の輸血検査を向上させることができるような研修会を企画していきたい。